

ジェネリック医薬品

国民医療費が毎年増大するなか、医療費の抑制につながると期待されているのが「**ジェネリック医薬品**」です。新薬からジェネリック医薬品に変更することで、皆様の家計にもやさしく、医療費の節減にも効果が期待できます。ジェネリック医薬品を上手に活用し、家計も医療費も節約しませんか？

Q ジェネリック医薬品ってどんな薬なの？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、これまで使われてきた新薬（先発医薬品）の特許（20～25年間）が切れた後に、同等の品質で製造販売される低価格のお薬のことです。

Q 種類はあるの？

高血圧や高脂血症のお薬、糖尿病のお薬など、さまざまな病気や症状に対応しています。カプセル、錠剤、点眼剤など形態も豊富です。

※ただし、すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

Q 効き目は大丈夫なの？

ジェネリック医薬品は、これまで効き目や安全性が実証されてきたお薬と同等と確認された上で、製造、販売が認可されています。

Q どのくらいお得なの？

新薬からジェネリック医薬品に変えると、かぜなど短期間しか服用しない薬ではさほど変わりませんが、慢性的な病気で、長期にわたり薬を服用する人の場合は、大きく薬代を減らすことができます。

Q ジェネリック医薬品にかえてもらうにはどうすればいいの？

現在治療中の方で、ジェネリック医薬品に変更されていない場合は、かかりつけの**病院または薬局で相談してみましよう！**「私もジェネリック医薬品を使えますか？」の一言で薬代が大幅に安くすむかもしれません。厚生労働省の働きかけもあり、ジェネリック医薬品の活用に積極的に取り組む医療機関が増えています。気楽に尋ねてみましょう。

ジェネリック医薬品について詳しく知りたい方はこちら

●かんじゃさんの薬箱<http://www.generic.gr.jp> ●ジェネリックガイド<http://www.generic-guide.jp>